

# ふるさと富勢

編集発行 柏市富勢地域ふるさと協議会総務部  
問合せ TEL 7132-3100 柏市布施 1196-5  
(柏市布施近隣センター内)

ホームページ

<https://furusatotomise.com>

ふるさと富勢又はQRコードで検索



令和2年6月(第289号) 1980年創刊  
毎月1日 各戸配布 8,000部発行

## 定期総会を”書面総会”に切り替え

新型コロナウイルス感染拡大防止による集会自粛の中で、当初5月23日開催予定の当協議会定期総会開催を断念して、書面総会に切り替えました。

役員・委員、町会・自治会長などに、別途総会議案書を送付し、議案承認の行使をお願いしています。

また例年、総会開始に先立ち行っている、小学校児童の見守りなどの貢献者の表彰は、総会の開催中止に合わせて、見合わせることにしました。【総務部】

## 令和2年度事業計画案(抜粋)

新型コロナウイルス感染については、その実態も不明であり、さらに2次感染・3次感染が取りざたされている状況の中において、今後の事業活動もどこまで実行できるのか、予断を許さない状況になっています。

令和2年度の事業計画は通常通り予定して、直前に改めて実施の可否を連絡していくこととします。

毎月第一水曜日 サロン・ド・とみせ  
(4・5・6月中止)

毎月第三土曜日 健康柏おどり(4・5月中止)



- 5月 ゴミゼロ運動(中止)
- 6月 グランドゴルフ大会(中止)
- 10月3日 八朔相撲大会
- 10月18日 三代目ふれあい体育祭
- 10月24日～ 文化祭

(文化展、囲碁・将棋大会、音楽発表会、芸能大会)

11月8日 利根川クリーン作戦

11月28日 富勢地区自主防災訓練

1月23日 救命講習会

3月27日 富勢ウォーク

実施日未定 地区懇談会

随時開催 トマトの会(ボランティア活動)

年間延べ14回 ザ・わくわく

(小学生と高齢者世代間交流)

実施日未定 ゆうゆう会

(一人暮らし高齢者との交流)

11月 花鉢配布(一人暮らしなどの高齢者に配布)

各月定期 サロン活動(町会単位 15カ所開催)

毎月第三金曜日 はらぺこさん

(地域子どもの居場所づくり 4・5月中止)

毎月第三金曜日 おしゃべり広場 ふせ

随時開催 障がい者支援(施設訪問、事業支援)

毎月第2火曜日 みのり会

(高齢者に弁当配布 4・5月中止)

随時開催 支えあい会議



## 令和2年度予算案(概要)

収入の部

単位：万円

費目	今年度	前年度
前年度繰越金	146	135
補助金・助成金	299	299
町会・自治会負担金	159	159
その他収入	109	101
収入合計	713	694

支出の部

費目	今年度	前年度
事務費	263	246
消耗品費 使用料・賃借料 委託料 備品購入費 人件費 負担金など 全体に関わる経費		
事業費	396	302
総務部 防災防犯部 文化部 体育部 環境部 福祉事業部の事業活動費		
支出合計	659	548
翌年度へ繰越	54	146

## 令和2年度協議会役員案 (敬称略)

- 会長 後藤 敏
- 副会長 柳 義勝・手塚 建二・涌井 正幸・後藤 昭
- 事務局 秋山 宏夫・関口 一三・井出 治之
- 会計 宮崎 昭政
- 会計監査 伊藤 毅・坂巻 満夫
- 総務部長 秋山 宏夫
- 福祉事業部長 山口 正美
- 事務局次長 村上 邦子
- 防災防犯部長 村山 桂三
- 文化部長 増野 晴康
- 体育部長 坂巻 勝
- 環境部長 後藤 昭
- A地区長 寺山 藤原 清
- B地区長 布施新町 萩原 敏行
- C地区長 宿連寺 鈴木 孝
- D地区長 高野台 土井 一雄
- E地区長 ウェルフェアグリーン柏 鈴木 正
- F地区長 根戸下 小杉 益朗
- G地区長 北柏 松原 豊
- 行政関連団体代表 民生児童委員 山口 正美
- 〃 青少協 坂巻 勝
- 〃 シニアクラブ 氣田 正夫
- 〃 健康づくり推進員 飯田 万里子



【総務部】

## 無理のない「収支予測」も示されていた 6年前の議会に市長が「建替え」を提起

### 市立柏病院現地建替え対策委員会

4月中旬、医療公社管理課より、令和元年度の同病院における病床利用率の報告がありました。それによると、全体では75.8%と前年度（H30年度）対比で、2.5%ダウンという数値でした。H30年5～7月が71～73%台、同12月が72.8%と低率で、これらが全体数値を低下させています。また本年3月が68.3%になっていますが、これは明らかに新型コロナウイルスの影響と思われるものです。このように通常ではない要因も加わって、残念ながら前年度ダウンの結果になってしまいました。

しかしこれは別の角度からすれば、病院建替えに際しての新たな視点を示唆しています。つまり今回のような感染症は、これから先、我が国だけでなく世界中どこにでも起こり得るのです。新型コロナ感染は、いずれいつかの時点で収束したとしても、基本的には世の中全体のグローバル化に変わりはない（一時的な後退はあり得ても）のですから、どこかの地域で発生した「感染症」は、今回と同じようにまたたく間に、その範囲を拡大していってしまいます。従って、市立柏

病院も病棟の建替えに当たっては、公立の中規模病院として、こうした「感染症」が起こった際に（現在の病院では対応不可能）、どのように患者を隔離し治療をしていくのか、という点にも配慮した建替えプランにしていかなければなりません。

この場で何回となく触れてもきましたが、病院関係者の努力（地域の協力も含めて）で病床利用率を上げていくことに、何ら異論はありません。とは言え、市立柏病院が公立病院である限り、特に今回のような突如の事態、或いは大災害などが発生したような場合には、一般民間病院や医療機関以上に、周辺地域を含めての基幹病院として、より大きな役割が求められていくはずで

6年前（H26年度末）に病院の建替えが提起された時、その建設費用は、移転で約131億円、現地で約111億円。これによる病院建設債の発行額は、移転で95億円、現地では75億円。いずれも法律で30年間での償還が決められていますから、これを前提に10年程度の収支予測が示され、建設費用は大きな問題にされていませんでした。建設費は「多額」ではありますが、そもそも、病棟の「老朽化」によるものですから、可能な限りの節約に努力しながら、早期の建替えにまい進すべきものと私達は考えています。【総務部取材】

## おうち時間をいきいき過ごすアイデア満載！ 柏市社協広報誌 いきいきマキコム特別号

新型コロナウイルスの影響で、今もなお外出を控えている高齢者の方も多くいらっしゃるのではないのでしょうか。

柏市社会福祉協議会（介護予防センター）では、高齢者の皆様が地域で元気に過ごせるための情報を掲載した「いきいきマキコム」を発行しています。今回は特別号を発行し、自宅でできる運動や食事のこと、マスクの作り方等、おうち時間を明るく健康に過ごすためのアイデアをご紹介します。適度な運動と栄養のある食事、今を乗り切り、また笑顔でお会いしましょう！

「いきいきマキコム」特別号は、富勢ちいき♡いきいきセンター（布施近隣センター内）で配布しています。開設日以外でも窓口のラックにご用意があります。

買い物等、近くにお出かけの際には、ぜひお立ち寄り下さい。お待ちしております。



開設日：毎週火・水・金 10時～16時

電話：04-7128-9871

場所：布施近隣センター2階ロビー内

【富勢ちいき♡いきいきセンター】

**We Love Kashiwa**  
元気な柏発信プロジェクト

### 新型コロナ関連の詐欺に注意”

『新型コロナウイルス感染症』に関する『特別定額給付金』に関連した電話やメールが送られています。

手続きに関して、行政・公的機関、金融機関の職員が訪問し、通帳やキャッシュカードを預かったり、電話やメール・SMSで個人情報や暗証番号を聞き出したりすることは、絶対にありません。

**個人情報は教えない!!**

おかしいと思ったら消費生活センターに相談を  
柏市消費生活センター 7164-4100

### 【事例1】

突然自宅に訪れた業者から、「新型コロナウイルス流行で、金の相場が上がっている。今すぐ買ったほうが良い」と勧誘された。（80代男性）

### 【事例2】

「新型コロナウイルスの感染を防ぐため、行政からの委託で消毒に回っている」と電話があった。翌日も「新型コロナウイルス感染防止の資料を持参したい」という電話があった。（80代女性）

【寄稿 消費生活コーディネーター富勢地当】